

季節の味だより

● 月見だんご

「中秋の名月」と言えば、すすきとだんごを供えて「お月見」ですよね。中秋は旧暦の8月15日(今年は10月6日)、そこから「十五夜お月様」とも呼ばれます。秋の澄んだ夜空に浮かぶ名月、丸い月を眺めながら丸いだんごをいただく。ところで、米子駅前サテの近くにある「だんごや萌音」は老舗のお餅屋さんが営む団子屋さん。鳥取産の餅米を使った、杵搗きのいろんな種類の団子があります。今年の月見はちょっとお洒落な団子はいかがでしょうか。



● 中海のハゼ(ごず)釣り

秋が旬の楽しい遊びがこれ!ハゼのことを山陰地方では「ごず」といいますが、いよいよ中海、宍道湖の「ごず釣りシーズン」が始まりました。釣りというと、マニアックな感じがしますが、これだけは違います。子どもからおじいさんまで、簡単につりが楽しめます。なにしろ、ごずが湧くなんて表現するくらいそこらじゅうにいるのですから。米子市内の小学校にはずっと昔から「ごず釣り遠足」なるものがあるくらい、地元にとつては大変身近なものです。



市内の小学校にはずっと昔から「ごず釣り遠足」なるものがあるくらい、地元にとつては大変身近なものです。

「だんごや萌音」よりだんごの詰め合わせ

(5種類10本入) 3名様 メ切/平成18年9月30日
●応募先/〒683-0845米子市旗ヶ崎6-2-28大山王国中海ランチ「萌音のだんごプレゼント」係
ハガキに住所、氏名、年齢、TELを書いてお送り下さい。発表は発送をもってかえさせていただきます。

プレゼント

季節の花だより

● コスモスとススキと吾亦紅

大山のすそ野に広がる大山放牧場「みるくの里」では、コスモスの花が咲く季節を迎えました。ピンクや白い花が放牧場の側面を埋め尽くしています。ここは、天気がいい日には目の前の大山、眼下には米子市内、弓ヶ浜半島、日本海、島根半島が望める絶景の場所です。そして広い芝生広場から見るサンセットは感動するほどドラマチックです。近くの榎水高原のススキも見事に穂をつけ、赤紫のハギや深紅のワレモコウ(吾亦紅)の花が彩りを添えています。(さだまさんの曲「吾亦紅」は大山の吾亦紅がテーマになっています)



とっとり花回廊 TEL.0859-48-3030 9~10月のイベント情報



★サルビア・フェスティバル
10月14日(土)~11月5日(日)

<花*はな*カレッジ>

● 蝶の観察会

9月23日(土) 11時~12時

●講師/木村 順二先生 ●定員/30名(当日受付)

● 木の美ウォーク

9月24日(日) 11時~12時

●講師/とっとり花回廊スタッフ

●定員/25名(当日受付)

● ハーブ・アロマ教室

10月14日(土)、11月11日(土) 14時~16時

●講師/田口 幸代先生(英国ハーブサエティ会員)

●定員/各回20名(事前予約要)

●材料費/1500円~2000円

● コリ栽培講座

10月21日(土)、28日(土) 14時~16時

●講師/とっとり花回廊スタッフ

●定員/各回30名(当日受付)

●材料費/500円~1000円(コリの球根と鉢植え代)

● 庭木・花木栽培講座

11月8日(水) 14時~16時

●講師/手島 欣一先生

●定員/各回30名(事前予約要)

●材料費/1500円~2000円

● 講演会 薬草の基礎知識

10月9日(月・祝) 13時~15時

●講師/遠藤 主税先生(遠藤全快堂薬局)

★ダリア・ルネッサンス

9月23日(土)
~10月9日(月)

花回廊がこの秋、自信を持ってオススメする花はダリア。一重のシングル咲きから、豪華なデコラティブ咲き、八重のカクタス咲き、ボール状のボンボン咲きなど多彩な咲き方をする上に、花色も豊富。約70品種2,600球のダリアが大集合、ダリアの魅力を再発見して下さい。また、すっかり恒例となった真っ赤なサルビア10万株の絨毯が登場し、コスモスやバラなど秋の花も楽しめるサルビア・フェスティバルでは、園芸講師による公開講座や秋バラの花束プレゼントなどイベントも盛りだくさん。



<その他の体験教室・講習会>

● サルビア染め体験

11月3日(金・祝) 10時~12時/13時~15時

花の丘に咲くサルビアを使った染め物

●講師/服部麻知子先生

●費用/シルクのハンカチなど1,200円~

● 著名講師による園芸講習会

10月14日(土) ●ダリア 講師/田中哲

22日(日) ●ユリ 講師/矢澤秀成

29日(日) ●クレマチス 講師/金子明人

11月5日(日)

●原種シクラメンとネリネ 講師/横山直樹

12日(日) ●プリムラ 講師/矢澤秀成

●場所/ヨーロッパアンガーデン(雨天:フラワードーム)

●参加料/無料(別途花回廊入園料)

展覧会 Pick up!

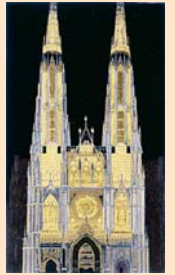
■ 関野準一郎・洋作親子展

9月16日(土)~10月29日

小さな夢美術館



関野準一郎(棟方志功像)



関野洋作 夜景

日本版画会の巨匠 故関野準一郎と、春陽会を中心に活躍中の関野洋作の豊かな個性に出会ってみませんか。●入館料/700円

■ 「宮入一門刀剣展 ~印賀鋼の故郷から~」

9月2日(土)~10月8日(日)

【前期/9月2日~9月17日・後期/9月22日~10月8日】

日南町美術館



人間国宝、故宮入行平刀匠の弟子たち、宮入一門会と呼ばれ全国で活躍する現代刀工の作品30点を紹介。

●入館料/前后期共通 チケット 一般500円・高校生300円・中学生以下無料

■ 「田園への誘い ~バルビゾン派を中心に~」 山寺・後藤美術館所蔵 ヨーロッパ絵画名作展

9月6日(水)~11月6日(月)

島根県立美術館



中国地方では初公開となる山寺・後藤美術館(山形市)のコレクションの中から、バルビゾン派の風景画をはじめとするヨーロッパ絵画の名品を紹介します。コロ、ミレー、クールベらが描く田園風景にくわえて、

かつてフランスの宮廷やサロンを彩った絵画やヨーロッパ諸国の巨匠たちの作品など、詩情溢れる作品全86点。

●料金/当日券:一般1000円 大学生600円

小中高生300円 前売券:一般のみ900円

●問い合わせ/TEL.0852-55-4700(島根県立美術館)

■ 片岡鶴太郎 織と染展

9月17日(日)~9月24日(日)

「本の学校」2階 多目的ホール



異色の庶民派芸術家、鶴太郎氏。今年は画業11年目、そして自ら主宰する織と染工房「苧庵」も創設8年目を迎え、また新たな気持ちから、和の伝統にチャレンジした力作を発表。織の立体感と染の美しい色彩で表現された鶴太郎氏の小粋な絵心...ぜひこの機会に。

●問い合わせ/TEL.0859-22-5158(今井書店本店)